



セーブ・ザ・チルドレン ニュース

世界で、たくさんの大地震が発生しています。



“
建物は、
エレベーターのように落ちた。”
”

がれきの下に4時間いたというノースさん(13歳・シリア北西部)。手にしているのは、がれきの中から見つけた図書。

2023年2月6日にトルコ南東部のシリア国境付近で発生した「トルコ・シリア大地震」は多くの人命をうばい、約620万人*の子どもたちに深刻な影響をおよぼしました。

右の地図は、去年と今年6月までに世界で発生したM(マグニチュード)7.0以上の大地震の一部の被害状況を説明しています。

©Khalil Ashawi/Save the Children

今年2月に発生したトルコ・シリア大地震では、子ども620万人を含む1,790万人*が被害を受けました。

9月8日深夜には、北アフリカのモロッコで強い地震がありました。

犠牲者は2,497人、負傷者は2,476人を超えています。(9月11日朝時点)

突然発生する地震に、どんな支援ができるのでしょうか？

また、みなさんはどんな準備ができるのでしょうか？

被災地で子どもたちを守る緊急・復興支援



©Awale Koronto/ Save the Children

二次被害から子どもたちを守る

セーブ・ザ・チルドレンは、食料や仮設住居(シェルター)、衣類、衛生用品キットなど緊急支援物資の配布をしています。



©Awale Koronto/ Save the Children



学用品や物資支援にとどまらない こころのケアや「子どもの居場所」

危機的状況下でも、子どもたちが自分の思うままに遊び、同世代の子どもたちと過ごす中で、再び自分らしくいられるような場所の確保をできるようにしています。



世界のお昼ごはん

ルーマニアのランチ

セーブ・ザ・チルドレンは、ルーマニア各地に避難しているウクライナ難民の子どもたちと、その家族に対して、医療、教育、こころのケアの支援を行っています。写真は、ミートボール入りのチョルパ(スープ)とパンです。

トルコ・シリア
2023年2月6日 M7.8、M7.5
同日に2度発生した大地震で被災者は、子ども620万人をふくむ1,790万人。

日本 福島県沖
2022年3月16日 M7.4
新潟県中越地震から2例目となる東北新幹線脱線事故が発生、ライフラインの被害も大きくなり、犠牲者4人、247人負傷、5万棟以上の家や建物が被害を受けた。

バブアニューギニア
2022年9月11日 M7.7
首都ポートモレスビーを含む広い範囲で公共施設、家などの建物や道路がこわれ、犠牲者12人、負傷者42人。

メキシコ、ミチョアカン州沿岸
2022年9月20日 M7.6
商業施設の壁がぐずれ、病院やたくさんの建物に被害が発生、犠牲者2人、負傷者10人。

M(マグニチュード)は、地下の岩盤の破壊現象で、地震そのものの大きさを表すものさしです。

参考) <https://earthquake.tenki.jp/bousai/earthquake/foreign-entries/>
https://www.data.jma.go.jp/eqevq/data/gaikyo/monthly/202212/202212nen_sekai_jishin.pdf
https://www.zisin.jp/faq/faq01_02.html

*=UN Flash Appeals - Syria (8.8M) and Türkiye (9.1M)

子どもにやさしい防災 もしものときのために準備していますか？

くわしくはこちら



準備している物をチェックして、準備していない物を、そろえましょう。このほか、セーブ・ザ・チルドレンのウェブページでは、避難生活で役立つ工作などの情報を紹介しています。

1 水	2 ひじょうよく非常食、おかし	3 タオル	4 着替え
5 口腔ケア(ほみがきセットなど)	6 レインコート	7 カイロ	8 マスク
9 救急用品、常備薬	10 ウェットティッシュ & 除菌ジェル	11 ポリ袋	12 給水袋
13 懐中電灯、ヘッドライト	14 ラジオ	15 電池、充電器	16 マッチ、ろうそく、ランタン
17 軍手、皮手袋	18 新聞紙	19 ガムテープ & 油性ペン	20 レジャーシート
21 万能ナイフ	22 貴重品	23 本やカードゲーム	24 安心してできる大切なもの



生きる、育つ、守られる、参加する。

世界中すべての子どもの権利が
実現された世界を目指して。

動画紹介

「子どもの声が世界を変える」



www.savechildren.or.jp

セーブザチルドレン 検索

